



認定NPO法人大阪自然史センターをご支援いただき、ありがとうございます。
2016年も皆様の応援をより強く感じた年でした。
1年間のトピックスをご紹介します。
これからも自然を楽しく学び、大切に思う気持ちを育む活動を続けていきます。

大阪自然史フェスティバル2016



309,374円(59件)
寄付が集まりました
ありがとうございました

100を超す団体の皆様にご出展いただき、入場者数は2日間で1万9,000人を上回る盛大なものになりました。初めてクラウドファンディング制度を利用し、ご寄付や応援を頂きました。



ミュージアムサービス

2016年3月末で大阪市立自然史博物館ミュージアムショップの大阪自然史センターによる運営を一旦終了。今年イベント出展、出張販売を積極的に展開し、75カ所へ出掛けました。

オンラインショップもご利用ください <http://omnh-shop.ocnk.net/>



東北応援ワークショップ

東北の学生とともに地域の自然を学ぶワークショップを届けました。沿岸の博物館の再興をお祝いする日までじっくり応援を続けます。南三陸町では地元林業家と協力、草地の再生に向けた活動にも取り組みました。



大阪市立自然史博物館友の会

室内実習、野外観察会、ナイトミュージアム、秋まつりなどなど。友の会は一年中、行事がいっぱいです。今年の秋まつりは、みんなで海藻を使ってトコロテン作りに挑戦。おいしく食べました。



自然・博物館好きの拠点「ウラのソウコ」

はくろポの新拠点「ウラのソウコ」が、浦野理事のご協力により、浦野動物病院の3階でスタートしました！自然に関するミニショップ・古本市・カフェトークを開催することができました。毎回、満員御礼でした！



子どもワークショップ

自然史博物館・高槻市立自然博物館・五月山動物園で子ども向けワークショップを毎月実施。展示や標本、学芸員さん・飼育員さんのお話を楽しくやさしく伝えました。約8,200名の親子が参加してくれました！



地域で自然を伝える活動

博物館を飛び出して、9カ所の様々な場所に呼ばれました。標本をじっくり見たり、工作をしたり。地域のイベント、放課後教室、図書館、病院・・・どこでも出張ワークショップに伺います！

出張ワークショップのお問い合わせは <http://www.omnh.net/npo/>



高槻市立自然博物館(あくあひあ芥川)

赤ちゃんから大人まで、高槻市の自然がわかるみんなの博物館です。

大阪自然史センターはNPO法人芥川倶楽部と「あくあひあ芥川共同活動体」を構成し、高槻市立自然博物館(あくあひあ芥川)の指定管理者を務めています。上記の団体で、平成29~33年度の指定管理者に選定されました。



自然の魅力を伝えるデザイン・展示づくり

博物館の特別展「氷河時代展」のデザインや、きしわだ自然資料館の特別展「きしわだ ホネホネ・ルーム」の展示を作らせて頂きました。



関西自然保護機構

7月に「兵庫県立コウノトリの郷公園」で現地見学会を実施。シンポジウムを2件主催と3件後援。京都府の「外来種実態調査」にも協力中。